

実施教員	所 属	社会福祉子ども学科
	職・氏名	教授 朝日 雅也

テーマ	障害のある人が働くことを考える		
実施目標 (高校生に何を学んでもらうか等)	障害のある人の雇用や就労の問題を通して、福祉の基本的な理念であるノーマライゼーションの実現について考える。		
授業内容の要旨	<p>障害のある人の雇用や就労の実態を紹介し、なぜ障害のあることが仕事をする上での問題になるのかを考える。</p> <p>どうすれば障害のある人が普通に働けるようになるのか、实例を挙げ、環境を整えていく視点から考えることの重要性を理解する。</p> <p>障害のある人の働くことの実現、すなわち職場のノーマライゼーションの実現は、障害の有無に関わりなく誰もが働きやすい社会をつくることになることを理解する。</p>		
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義	実習	演習
対象人数	30人程度		
必要機材	<input checked="" type="checkbox"/> プロジェクター	<input checked="" type="checkbox"/> スクリーン	<input checked="" type="checkbox"/> パソコン (パワーポイント)
	OHP	その他()	特になし
実施に当たっての その他留意事項等	実際に作業(職務分析)を体験していただいたり、参加者同士で意見を述べあっていただく講義なので、受け身でなく、“積極的に参加すること”を大事にしたいと思います。		